

学校運営協議会(定時制部会)議事録

校名	大阪府立工芸高等学校
准校長名	雑賀 範子

開催日時	令和7年6月13日(金)16:30~17:30
開催場所	府立工芸高等学校 1階 准校長室
出席者(委員)	村田 裕司 会長、新見 紀美子 副会長、加藤 可奈衛 委員、 坂根 修 委員
出席者(学校)	准校長 雑賀 範子、教頭 前原 永幸、首席・教務課長 吉田 彩人 生活指導課長 林 千春、進路指導課長 瀧川 厚
傍聴者	0名
協議資料	大阪府学校運営協議会の運営に関する要綱 令和6年度学校経営計画・学校評価 令和7年度学校経営計画 生活指導課NEWS みのりある学校生活のために 令和6年度進路状況 令和8年度教科用図書の選定について 授業参観実施教室一覧
備考	

議題等(次第順)	
<ul style="list-style-type: none"> ・会長、副会長選出(学校運営協議会実施要項に基づき) ・令和6年度学校経営計画及び学校評価について ・令和7年度学校経営計画について 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>○運営に関する要綱の追記事項の確認を行った。</p> <p>○会長、副会長の選出を行った。</p> <p>○「令和6年度学校経営計画及び学校評価」について 令和5年度第3回学校運営協議会から年度末にかけて学校経営計画及び学校評価について変更された部分を中心に説明を行った。</p> <p>○「令和7年度学校経営計画」について説明し、議決された。 ・特に昨今の生徒実情を踏まえた支援教育への取り組み、重点配置校としてSSC・SSWの活用計画について詳しく説明した。 ・生徒が使用するPC端末においての不具合と、不具合があればその時の対処法について質問を受けた。 「生徒の使用するPC端末においては不具合は出ていないので授業でも問題なく活用できている。不具合については教職員PC端末用のサーバーに出ることが多い。またPC端末活用については生徒教員ともに積極的にICTの活用に努めている」と説明した。</p> <p>・学校組織づくりにおいて、ミドルリーダーの育成と若手教員の学校運営への参画意識における質問の肯定率100%を達成したきっかけについて質問を受けた。 「初任者、インターミディエイト等幅広い年数の教員を集め将来計画委員を月1回実施し教員の意見を校務へ反映している。トップダウンではなく教員の意見を尊重し、ボトムアップでの運営が結果につながっていると感じている」と説明した。</p> <p>・生徒はすごくやる気があり活動を行っているが、奉仕における肯定率が低い理由について質問を受けた。 「取り組んでいる活動(清掃活動や生徒会活動など)において職員会議や連絡会等で情報共有は行っているが、関わっている教員がイベントごとで異なるため詳しい内容まで把握できていないことが原因のひとつになっている可能性がある。また実施している活動が教員の認識として奉仕活動に含まれると認識できていない部分もある。改善点としては質問内容としてしっかりと具体例を出すことが挙げられる。」と説明した。</p> <p>○各分掌より連絡と生徒状況 教務課:授業参観のご案内、令和8年度教科用図書の選定についてのアンケートについて 生活指導課:みのりある学校生活、生活指導課NEWSについて 進路指導課:進路状況、今後の進路活動計画、調査書・履歴書の様式変更について</p> <p>○学校の状況や今後の学校行事等について説明、令和7年度第2回学校運営協議会の日程選定を行った。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和7年10月下旬もしくは11月上旬に予定
会場	大阪府立工芸高等学校 准校長室